



多摩大学 グローバルスタディーズ学部／藤沢市

市民講座

グローバル社会を考える(全3回)

第1回 平成26年9月6日(土)

テーマ：日本とアフリカ

「アフリカ」と聞き、皆さんは何を連想しますか？ サバンナで草を食むシマウマでしょうか。栄養失調に苦しむ黒人の子供でしょうか。いずれにしろ、遠く離れたアフリカ大陸を身近に感じている日本人は少ないことでしょう。しかし、有史以来、日本とアフリカはグローバル社会の一部であり、両者の結びつきは意外と古く、深いものです。本講座では、日本とアフリカの歴史的関係について学ぶと共に、その未来を展望します。

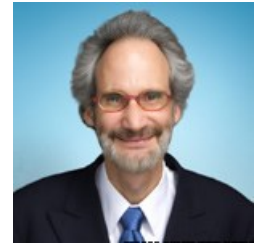


講師：杉下 かおり
グローバルスタディーズ学部
専任講師

第2回 平成26年9月13日(土)

テーマ：ザイオンズクラブの活動とグローバル社会 (英語／日本語通訳あり)

ザイオンズクラブに所属する学生たちと顧問である私が行っている海外ボランティア活動であるグローバル・ヴィレッジ旅行についての報告をします。2007年以来私たちはモンゴル、フィリピン、タイ、バングラデシュ、スリランカ、インドネシアの国々を訪れてきました。この講座では、最初にザイオンズクラブの学生たちが、インドネシアで経験したことを報告し、そのあと私が海外ボランティア活動について話をします。ザイオンズクラブの活動は、その国々のパートナーと一緒に家を建てたり、孤児院を訪問したり、小学校を訪問するといった活動を行っています。



講師：マーク ザイオン
グローバルスタディーズ学部
准教授

第3回 平成26年9月20日(土)

テーマ：道元と〈虚空〉(英語・日本語)

グローバル化と客観主義の中で、存在と死をみつめ、もののはかなさに想いを寄せることは困難です。私たちは価値あるものを現実と認識し、見えない面をないがしろにしています。私たちは本当にものごとをあるがままに受け取り、そのはかなさを愛でることができるのでしょうか。

この講座では、道元の「正法眼蔵」(13世紀)を読み解いて、方向を見失った現代生活に対する解決策を探っていきます。〈虚空〉という道元の思想と実践において、非二元論的自覚を意味する〈空〉と、均衡を取りながら矛盾するものを受け入れる〈意識〉という重要な問題に焦点をあてていきます。どのように今ここに存在するのかを道元から学び直し、私たちの精神的な伝統に再び触れることができる時間を持ちたいと思います。



講師：村田 ソラチ貴美代
グローバルスタディーズ学部
教授

会場：多摩大学湘南キャンパス E201教室

時間：10:30~12:00

受講料：無料

対象：藤沢市在住・在勤・在学の方

お申込方法：裏面をご覧ください。

お申込期日：平成26年8月29日(金)



お問合せ先
〒252-0805 藤沢市円行802
多摩大学グローバルスタディーズ学部
「市民講座係」

Tel:(0466)82-4141、Fax:(0466)82-5070
Mail: sgs-shiminkoza@tama.ac.jp



【当日申し込み用】

平素は、本学の教育研究にご協力いただき、ありがとうございます。

下記にご記入の上、FAX、又は電子メールにてお送りください。

なお、全3回のうち、2回以上受講された方には、本学の修了証をお渡いたします。

「市民講座 ～グローバル化社会を考える～」

	第1回(9月6日土曜日)	第2回(9月13日土曜日)	第3回(9月20日土曜日)
	10:30から12:00まで		
受講の回に○ をしてください			

氏名	ふりがな	年齢	職業	歳
住所	〒			
電話		FAX		
(携帯電話)	(Eメール)			

多摩大学

FAX:0466-82-5070

E-mail: sgs-shiminkoza@tama.ac.jp